

伊勢崎市優秀学習指導案 中学校

【令和元年度まで】

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て	年度	月
1	中	家庭	1	食品と選択と保存(私たちの食生活)	家庭分野B「食生活と自立」	加工食品の選び方で、いろいろなジュースを比較し、加工食品に食品添加物が使用されていることを理解させる	H28	10
2	中	家庭	1	バランスのとれた食生活を考えよう	献立作りと食品の選択	栄養的に問題のある「中学生」の献立をグループで考える	H27	11
3	中	家庭	1	よりよい衣生活を目指して	衣生活と自立	衣服の生産から廃棄までの流れに着目し、循環型社会のよさに気づけるようにする	H25	10
4	中	家庭	1	エコタウンを使って、環境に配慮した生活をしよう		生徒による教え合いや躰きをなくす指導の工夫をする	H23	10
5	中	家庭	1	バランスのとれた食生活を考えよう		視覚的に食事の整え方を示した「一汁三菜シート」を使う	H21	11
6	中	家庭	1	衣服の手入れや補修をしよう		体操着の補修跡が目立たないための工夫を考え、補修を行う	H20	10
7	中	家庭	1	食品を選ぼう		身近な加工食品を扱う実験や食品表示を調べる活動を行う	H17	10
8	中	家庭	1	わたしたちの生活と住まい		具体的な部屋の間取りを示し、個に応じた支援をしながら考えさせる	H13	9
9	中	家庭	1	地域の環境を快適にしていこう		日常生活の中から具体的な事例を取り上げ、今までの生活を見直す	H11	9
10	中	家庭	2	地域の食材のよさを発見し、調理し味わおう	3章 調理と食文化	地域の「甘久郎ごぼう」を調理して食べる	H29	10
11	中	家庭	2	食品の選び方を考えよう	食生活と自立	グループで課題について様々な情報を収集・整理する活動を設ける	H27	10
12	中	家庭	2	家族のために生活を豊かにするウォールポケットをつくろう ～教室の観点を取り入れて～		ポケットの大きさや形についてグループで意見を出し合って試し作りする	H26	9
13	中	家庭	2	どのように成長してきたのだろう		幼児との関わり方をロールプレイングなどの疑似体験を通して考える	H17	10
14	中	家庭	2	これからの食生活を考えよう		調理実習を振り返り、学校で出来る環境保全の方法を具体的に考える	H11	9
15	中	家庭	3	弁当作りに挑戦しよう		作業分担の明確や工夫しながら作業する	H29	10
16	中	家庭	3	元気の出る朝ごはんを考える		班で1つの家庭の朝食について意見を交換させる	H23	10
17	中	家庭	3	幼児と遊び		ビデオや見本作品を見せ、ボール製作の楽しさや子供の成長のための役割に気づかせる	H19	11
18	中	家庭	3	幼児の心身の発達について知ろう		親子の役割りゲームと意見交換を行う	H13	10
19	中	家庭	3	幼児の喜ぶおもちゃを作ろう		昨年度の保育園訪問の写真を見せたり、各班の製作状況に応じた助言をする	H11	11
20	中	技術	1	材料と加工法		のこぎりを用いた切断において、タブレットPCのカメラを使い、自身の作業を振り返り、技能を習得	H31	10
21	中	技術	1	作業の手順を考えて製作しよう	(製作品の設計・製作)	木製時計の製作で、仕上がり寸法線と切断線を理解させ正しく仕上げる	H30	10
22	中	技術	1	作物を育てる技術を知ろう	生物育成に関する技術	植え付け作業において、よりよい生長のための管理方法を話し合う	H27	10
23	中	技術	1	自分の思いや考えをコンピューターを用いて表現しよう	情報に関する技術	掲示板を用いて相互にアドバイスし合う活動を設ける	H25	10
24	中	技術	1	生活に役立つものをつくろう		端材を用いた実験を行う	H18	11
25	中	技術	1	生活に役立つものをつくろう		教室内のうす板の加工品に注目させるヒントカードを用いる	H16	6

伊勢崎市優秀学習指導案 中学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)		手立て	年度	月
26	中	技術	1	回路計の使い方 電気機器の整備		回路計の正しい使用法を修得する	H13	9
27	中	技術	1	情報とコンピュータ:仲間を探そう		情報の正確性やエチケットの重要性を実感させるゲームを取り入れ競わせる	H12	11
28	中	技術	1	木材の接合		実際に強度検査を行い、仮説・実験・結果の考察を行う	H09	9
29	中	技術	2	エネルギー変換を利用した電気製品を作ろう	(Bエネルギー変換に関する技術)	電気回路の試作・実験・評価できる実験ボード(透明ブレッドボード)を活用して理解が深まる	H31	10
30	中	技術	2	エネルギー変換を利用した電気製品を作ろう	(Bエネルギー変換に関する技術)	電気回路の試作、実験、評価できる基板を活用して、回路の働きについて理解を深める	H30	10
31	中	技術	2	計測・制御プログラムを作ろう		プログラムの改良させることは、プログラミングについて理解を深めるために有効	H30	10
32	中	技術	2	ハイパーリンクを利用した課題作り		課題作りにおいて、お互いに助言しあうことにより、より良い課題を考えるようになる	H29	10
33	中	技術	2	これからの電気エネルギー交換とその利用		いろいろな角度から省エネについてのグループ発表をする	H23	11
34	中	技術	2	情報を活用して生活に活かそう		文章処理用ソフトウェアの機能とその操作を知り、簡単なデジタル作品を作成する	H22	10
35	中	技術	2	情報通信ネットワークの利用		擬似的な体験を中心とした授業を展開する	H20	11
36	中	技術	2	部品を加工しよう		グループによる練習競技会を経験する	H19	10
37	中	技術	2	生活に役立つものをつくろう		作業確認カードでの自己評価と教師の評価・支援を共に行う	H15	10
38	中	技術	2	情報の収集・判断		CD-ROM版の百科事典で検索を体験させる	H12	9
39	中	技術	2	電気エネルギーの利用		オシロスコープを用いて視覚的に考えさせる	H09	10
40	中	技術	3	簡単なプログラミングにチャレンジしよう		言語によるプログラミングを学ぶ場面において、ミニホワイトボードで意見交流し、意味・流れを理解	H28	10
41	中	技術	3	Webページをつくろう(D情報に関する技術(2))		ページ間のリンク設定が容易にできるよう画面で説明し、話し合いを取り入れる	H26	10
42	中	技術	3	プログラムでプロロボを動かそう		課題に応じたワークシートを使う	H22	10
43	中	技術	3	Webページをつくろう		Webページ間の設定の仕方を知る	H21	10
44	中	技術	3	自分の思いや考えをコンピューターを用いて表現しよう		掲示板を用いた情報の交換を行う	H21	11
45	中	技術	3	Webページをつくろう		画像も文字と同じように取り込みができることを知る	H19	10
46	中	技術	3	情報モラル		生徒自ら考え判断させる自作教材を活用する	H17	11
47	中	技術	3	音声を電子メールで送ろう		音声を電子メールで送信させる	H13	10
48	中	技術	3	応用ソフトウェアを活用しよう		自由にアニメーションを作成させる	H11	11
49	中	技術	3	プログラミング原語のはたらきを調べよう		順次・反復・分岐のそれぞれを独立して行う	H10	11
50	中	技術	3	コンピューターを使った制御		LED点滅制御を体験させる	H09	9

伊勢崎市優秀学習指導案 中学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)	手立て	年度	月
----	----	----	----	----------	-----	----	---

【令和4年度から】

NO	校種	教科	学年	単元・題材名	手立て	年度	月
51	中	家庭	1	バランスのよい献立作り	ICTを活用した授業作りが参考になる。	R4	10
52	中	技術	2	災害時に役立つライトを考えよう	板書計画やワークシート、自作のICT資料が参考になる。	R4	9
53	中	技術	2	社会の発展とエネルギー変換の技術	難易度別に用意された課題解決の方法が参考になる	R5	10
54	中	家庭	1	食品の選択と購入(私たちの食生活)	ねらいとなる用途に応じた食品選択が一貫していることや、調理実習で使用する食品を取り上げ、身近なものを扱うことにより生徒の興味関心を高めることが参考になる	R5	10
55	中	家庭	1	「日常食の調理」	オクリンクプラスについて多様な使い方をしている。(一人ひとりの考えを提出、各自がきゅうりを切っている動画を送って共有、協働編集しながら意見交換)	R6	10
56	中	家庭	1	「もしも住まいがなかったら」	意見の集計や話し合いの効率化を図ったり、視点を広げ実践力を高めることを意図したりした、ICT活用手段がとても有効であった。課題に対して簡単に感じて手がつかなくなったりすることのないよう、レベルに応じた具体的支援が明記されている。	R6	10